



当日参加OK!
予約不要

あおばな畑に

遊びて に

来ませんか?

Let's Enjoy!



子どもと自然に触れたい。
色々遊びをしたい。
散歩のついでに。
ちょっとお小遣い稼ぎに。

理由はなんでもOK.

夏の朝、早起きついでに
草津市の花に
触れてみませんか。



いつでも好きな時間に始めて
好きな時間に終わる

7月中旬～8月末まで
毎日開催！(予定)
AM 7:00 ~ 11:00

持ち物 / 服装

汚れても良い服装 / 長靴推奨 / 帽子
タオル / 飲み物 その他熱中症対策をお願いします

雨天決行。詳しくは裏面に記載の各種SNSをご覧になるか、お気軽にお問い合わせください

時給
1,000円
以上可能！

花の摘み取り
ボランティアも
募集しています

400円 / 花びら 100g

直接畑にお越しください



※農場の駐車スペースには限りがありますので乗合わせ、もしくはお近くの方は自転車等でお越しくださいますようご協力をお願いいたします

あおばなとは？

小さな青色が可愛らしい夏の花「ツユクサ」が、農家による長年の栽培によって大きくなつた栽培変種です。

「ツユクサ」に比べ花びらが大きく、夏の暑い時期の午前中にだけ花を咲かせます。
「青花紙（あおばながみ）」（友禅染などの下絵描き用絵具）の原料として、
草津市域のみで生産されてきた歴史ある草津市の市花で、「草津ブランド」にも認証されています。



特定非営利活動法人 青花製彩とは？

あおばなを中心地元草津市の農作物を、自然に優しい無農薬、有機栽培で活動しているNPO農業法人。
草津のあおばなを未来へ残すための活動を日々行っています。

あおばな畑について

かつての草津には多くのあおばな畑が広がり、そこで夏の午前にあおばなを摘む人々の作業風景が「草津の夏の風物詩」として有名でした。その様子は浮世絵にも描かれています。青花紙の需要の減少とともにあおばな畑は減りましたが、近年、食品等新たな活用法も発見されてきたあおばな。幼い頃畠で花を摘んだ経験のある方も、「あおばな」の名前を初めて聞いた方も。老若男女問わず大歓迎！ぜひ一度あおばな畑に遊びに来てみませんか。



■畠の開放期間 7月中旬から8月末頃（花の開花時期により変動があります。）

午前7時～11時 ※雨天決行。台風等で中止の場合はインスタに情報を公開いたします。

■場所 青花製彩あおばな畑（草津市下笠町）（メロン街道沿い、ふれあい貸農園前。鉄塔が目印です。）
※農場の駐車スペースには限りがあります。お近くの方はなるべく自転車等でお越しください。

■参加方法 予約不要 直接畠へお越しください

■持ち物 / 服装 汚れても良い服装、長靴推奨、帽子、タオル、飲み物
※暑い季節となりますので、熱中症の対策を各自お願いいたします。

■できること あおばな摘み体験、色水遊び、虫取り、畠見学など
※摘んだ花びらはお持ち帰りいただけます。その場で販売させていただくことも可能です。
※遊具はありません。
※イベント時にはイベントを優先させていただく場合があります。予めご了承ください。

7/31
開催決定！

夏休み こどもあおばな早摘み大会

7月10日予約開始！詳しくはSNSをご確認ください



問い合わせ先

特定非営利活動法人 青花製彩

草津あおばな会員／草津青花紙製造技術保存会会員
草津市観光物産協会会員

TEL(代表): 090-6676-7262

各種SNSで常時
開催情報を公開中

Instagram aobanaseisai ▶
Twitter @aobanaseisai

